

塩の里業務

- 1 土 農家さんまわり
- 2 日 日曜朝市の開催
- 3 月 木曾で種についての講演会を聞く
- 4 火 ポップ作り
- 5 水 休み
- 6 木 休み
- 7 金 新潟県山古志村での災害復興からコミュニティーを学ぶに参加
- 8 土 新潟県山古志村での災害復興からコミュニティーを学ぶに参加
- 9 日 朝市の開催
- 10 月 朝市の広告作り
- 11 火 広告の配布
- 12 水 休み
- 13 木 休み
- 14 金 こきび刈りの手伝い
- 15 土 昼神温泉産直フェアの準備
- 16 日 朝市の開催
- 17 月 昼神温泉産直フェアに参加
- 18 火 農家さんまわり
- 19 水 休み
- 20 木 休み
- 21 金 ポップ作り
- 22 土 休み
- 23 日 朝市の開催
- 24 月 商品の配置換え
- 25 火 商品の配置換え
- 26 水 休み
- 27 木 休み
- 28 金 農家さんまわりと翌月の予定をたてる
- 29 土 農家さんまわり
- 30 日 朝市の開催
- 31 月 農家さんまわり、もも拾い手伝い



昼神温泉産直フェアの様

9月を振り返って

9月は新潟県山古志村や阿智村での農家の方たちの取り組みや産直の運営、朝市の様子などを学んできました。山古志村では新潟県中越地震からの復興の象徴として直売所や農家レストランが何箇所も運営されており、地元野菜の販売という目標を持って農家の方たちが荒れた農地を耕し再び野菜を作っている姿に直売所の目的として野菜の販売以外に地域住民のやりがいや目標となれる可能性を学びました。昼神温泉では毎朝旅館の近くで大規模な朝市が開催されていることを知りました。観光地のため訪れる人の数が多く朝市に出品する人も野菜の種類もとても豊富でした。このように大規模なものでなくても大鹿村にあった朝市の取り組みを考えるための参考になりました。

10月は大鹿村の農産物についての知識を実際の農作業や聞き取りによって明らかにし、直売所の運営に限らず今後の大鹿村の農業振興に活かせるようにし